

デジタル戦略

当社はデジタル戦略を、「31年度のありたい姿」の実現に向けた事業戦略、財務戦略ならびに人財・カルチャー戦略の推進力を最大化する上で重要なものと位置づけています。デジタル戦略においては、経営の高度化・高速化実現に向けて、基盤確立・強化にとどまらずビジネス・オペレーション両面での価値創出を推進します。また、CDO (Chief Digital Officer) のもとデジタル関連部署が一体となり、全社のデジタル戦略を横串で推進していく体制を構築しています。

ビジネスの面で価値創出

ステークホルダーの課題を解決するため、デジタルソリューションメニューの段階的な拡充やパートナーとの協業によるケイパビリティ拡充を通じて新規ビジネスの創出を推進します。加えて、生成AI活用等による営業効率化や収益機会の増大を図り、アセットデータ等の活用による収益性向上等を通じて既存ビジネスを深化させ、顧客体験の高度化と競争力の強化を図ります。

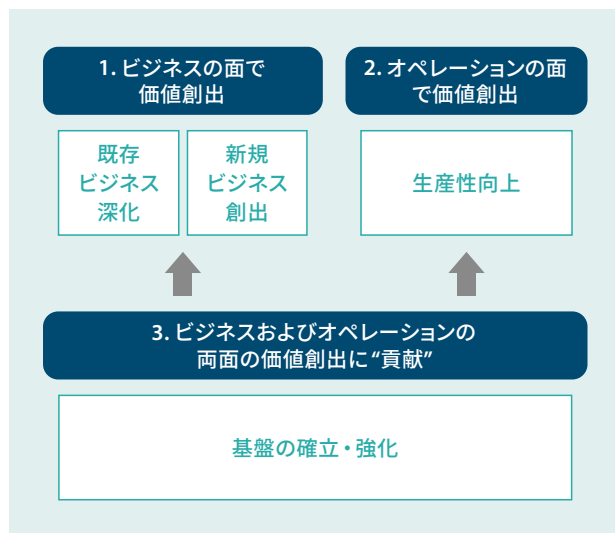
オペレーションの面で価値創出

AIなどの先進デジタル技術を活用し、業務プロセスの抜本的な見直しを進めることで、生産性向上とコスト構造改革の実現をめざします。また、単なる残業時間の削減やコスト削減にとどまらず、人財・カルチャー戦略と連動させることで、生産性向上により創出された時間を、社員が高付加価値業務へ挑戦するために充てられる環境を整備します。

ビジネスおよびオペレーションの両面の価値創出に“貢献”

データドリブン経営体制の構築等による経営インフラ高度化、サイバーセキュリティ対策強化や時流に合わせた人財の育成・強化により、ビジネスとオペレーションの両面の価値創出を支える基盤を確立・強化します。

デジタルによる価値創出の推進構造



推進体制図

